



## みんなで作る公民館



公民館を訪れたことがある方はお気づきかもしれませんが、公民館 1 階ロビーの一角に、いつもきれいな生花が生けてあるのをご存知でしょうか？

これは、「グループ華共（かきょう）」の



代表者、大口和子さんのご厚意によるもので、ともすると殺風景になりがちな公民館ロビーに、平成 23 年 2 月から欠かさず定期的に花を生けて癒しの空間を演出して下さっているものです。

生花は 1 週間から 10 日で萎（しお）れてしましますが、萎れる前に生け直しに足を運んで下さっており、いつも旦那さんと 2 人で訪れます。そんな仲の良いご夫婦に心から感謝申し上げます。

また、俳句の会「羅臼いさり火吟社（ぎんしゃ）」や絵手紙サークルも以前から、日々の活動発表も兼ねて会員さんの作品を定期的に入れ替えしながら展示して、訪れる方々を楽しませ、公民館に華を添えてくださっています。



公民館は、町民皆さんの施設であり、日々の学びの場・活動の場として利用されることが使命です。同時に利用する皆さんで創っていく施設でもあります。

先般も「色鉛筆画講座」の開催希望があり、公民館の一室で 4 回に亘って開催されました。



公民館では、このような皆さんの活発なご利用と積極的な関わりを歓迎するとともに、さらにその輪を広げていきたいと考えておりますので、「何かを始めてみたい」「こんなことをやってみたい」など、ご相談も含め皆さんからの声をお気軽にお寄せ下さい。

羅臼町公民館：87-2004 まで

## 町長「中学校建設に関する考え方」示す!!

### 平成 25 年度 第 2 回定例町議会で正式に提示



去る 6 月 20 日（木）開会の第 2 回定例町議会において、町の大きな行政施策である中学校の建設についての町長の考え方が示されました。

中学校の改築については、平成 17 年策定の自立プランの中で『少子化に伴い、学校の適正配置（統合）は避けられない状況であり、将来の学校数を小学校 2 校、中学校 1 校化として早期に整備計画を策定し適正規模の中学校改築に向けて取り組む』ことが示され、重点事業として位置付けられました。

これを受け、平成 18 年に「羅臼町小・中学校適正配置計画」が策定され、これに基づいて小・中学校の統廃合が進められ、いよいよ中学校の改築が残る課題となっています。

昨年度の町長行政執行方針において「平成 27 年度を目途として改築に関する方向性を示す」と述べておりましたが、現中学校については老朽化が著しいことから、一日でも早く子どもたちに安全で快適な学習環境を整備する必要があると判断し、今議会において中学校建設に向けた動きを早めたいとの考えが示されました。

要旨は、次のとおりです。

#### <町長の考え>

- ① 中学校を 1 校新設したい。（どちらかに統合ということではなく、両中学校を閉校して新たな中学校としたい。）
- ② 財政計画については、学校建設費を 15 億円程度と予定すれば、二分の一程度基金を用意したい。
- ③ 防災機能を兼ねた多目的利用できる校舎としたい。
- ④ 建設場所は、現羅臼中学校の敷地内としたい。

条件（住民合意形成）が整えば、平成 26 年度から平成 29 年度の期間で完成を目指したいとの意向です。

また、新たな中学校として 1 校を新設するという考え方ですから、新たな校名、校歌、校章なども必要となってきます。

去る 6 月 11 日（火）、庁舎内に町立中学校建設に関する「庁内建設委員会」が設置され、関係職員 15 名の委嘱が行われました。

住民の合意形成に向けた説明会や今後必要となる具体的な作業の洗い出し、建設スケジュールの調整、中学校建設の基本となる構想の策定など、建設に向けた動きをどのように進めていくかということも含めて調整・検討を行っていくこととなります。



まずは、前提条件となる住民の合意形成に向け、教育委員会では 6 月 26 日（水）、27 日（木）の両日、校区ごとに建設に関する説明会を開催することとしています。また、町内会等、要望に応じて地域に説明会に出向く用意もしています。この作業の結果を以て、早ければ 9 月議会もしくは遅くとも本年 12 月の議会で町としての基本的な方向性を決定したいと考えています。

今後、中学校建設に関する方向性が決定次第、町内において様々な取り組みが展開されていくことになると考えられますので、その際は、地域の皆様のご理解と絶大なるご協力を宜しくお願い致します。

なお、本紙面でも、今後の具体的な動き等について情報をお伝えして参ります。

## 羅臼町郷土資料館からのお知らせ

郷土資料館では、今年も 7 月 6 日（土）～9 月 16 日（祝）までの間、土曜・日曜・祝日も開館いたします。

羅臼町内で出土した埋蔵文化財をはじめ、町の産業や生活の歴史、知床の動植物など、興味深い資料を充実展示しています。どうぞご覧下さい。

なお、土・日・祝日開館にあたっては、研修を積んだ地元峯浜町のボランティア解説員のご協力もいただきながら実施する予定です。

詳しくは、郷土資料館（TEL 88-3850）へお問合せ下さい。



# 体育祭・運動会お疲れ様!!

5月末、久しぶりに暖かい陽気となった某日、羅臼小学校の運動会練習の様子が公民館まで聞こえてきました。  
スタートのピストル音、応援合戦の子どもたちの歓声、楽しそうな遊戯の音楽など、…そんな賑わいも羅臼の遅い春を感じる一つかもしれません。  
今号では、各校の運動会（体育祭）の様子を、各学校ブログから紹介させていただきます。



## 春松中学校ブログより

体育祭は、生徒会が中心となり委員会やチーム会議を経て、準備が進められ当日を迎えています。



←応援旗です。  
青組は「威風堂々 負けねえ 自信が俺にはある」  
紅組は「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力とは呼べない…」  
…素晴らしい!!

今年のテーマは「Thanks～支えてくれた人に感謝する～」です。この目標を意識しながら当日は周りへの「感謝」の気持ちをもって体育祭を頑張ります。

当日(6月2日)は、朝雨。寒い中でしたが、保護者も生徒も一生懸命取り組みました。

↓前日準備の生徒たち



## 羅臼中学校ブログより

火曜日(6月4日)に延びた体育祭。朝の段階ではばらついてた雨も生徒達が登校する頃にはやみ、開会式の時には青空も見え始めました。



学校運動会の目的は協力・調和・連帯感・団結力などを養う点にあるとされていますが、運動会に限らず、学校行事の一つひとつは、それに一生懸命に取り組む子どもたちの活動を、その後の成長にどうやって活かし、繋(つな)げていくかが、とても大切なことだと思います。

行事が一つ終わって「良かった、よかった…」ではなく、仲間と協力

## 春松小学校ブログより



各学年の種目や応援合戦、各係り活動や委員会活動等、運動会に向けた進級して1つ目の大きな行事への取り組みを通してそれぞれの学年の役割等について意識し、行動することができた機会となったのではないのでしょうか。  
総練習でもお手伝いに来てくれた釧教大の学生さんたちが、当日も朝から準備や運営のお手伝いをしてくれました。



## 羅臼小学校ブログより



6月9日(日)の運動会。昨年は雨の運動会だっただけに、天気がとても心配でした。しかし、A先生お手製の「特大テルテル坊主」が功を奏したのか(…!?)、晴れ渡った青空の下、無事に運動会を実施することができました!!

朝から暑いくらいで、子どもたちは開会式からTシャツに短パン姿! 1・2年生のかわいらしい遊戯『Let's なめこダンス』、3・4年生の迫力あるかっこいい『よさこいソーラン 2013』、5・6年生の息の合った素晴らしい『スタンツ』。どの競技にも一生懸命、真剣に取り組む子どもたちの姿を見ることができました。

したことの大切さや一人ひとりの努力・頑張った気持ちなどを、褒めて伸ばしてあげられてこそ、意味を持つ行事だと思います。

ぜひ、各家庭でも、こんなことも心に留めて子どもと接していただければ…と思います。……とは言え、子どもたち・先生・保護者、応援に駆け付けた家族・地域の皆様、お疲れ様でした。

## シリーズ「栄養士からの情報提供」-No.10-

# 水分、摂ってますか!?その③

3回目まで引き延ばしてしまった水分の摂り方…、ついに最終回です。前号では、スポーツドリンクについてのお話でした。体が脱水した時はハイポニックがオススメ。だけど飲み方に注意が必要… という内容からの続きです。



スポーツドリンクは単なる“吸収率の良い水”ではなく、分類としては清涼飲料水=ジュースです。ほかのジュース類に比べると甘さは感じにくいですが、糖分は、ほぼ他の清涼飲料水と同じ量含まれています。よくプロスポーツ選手は練習中にスポーツドリンクで水分補給をしていますが、これはプロ選手の運動量と専門家の管理があってのもの。さほど汗もかいていないのに、「水分の吸収率がいいから」とスポーツドリンクばかり飲んでしまうと、糖分の摂りすぎになってしまいます。

また糖分だけでなく、市販の水・お茶類以外の、缶やペットボトルなどに入った飲み物は、pH(ペーハー)が低く酸性度が高いため、歯の表面を溶かします。表面が溶けると歯質が弱くなり、虫歯のリスクも高まります。これは、カロリーゼロ等の砂糖を使っていない製品でもpHが低いので、要注意です。

特に小さい子どもはさらに注意が必要で、ジュースやスポーツドリンク等をたくさん飲むと、浸透圧(※溶液が水を引っ張ることで、薄い濃度→濃い濃度に水が移動すること)の関係で、下痢や便秘などおなかの調子を崩します。こどもの「ちょうだい!!」に全て応えるのではなく、大人が、飲む量をしっかり管理してあげなくてははいけません。



お茶も何でもOKという事ではなく、カフェイン含有量の少ないものがオススメです。カフェインには利尿作用があるので、水分を体外へ排出してしまいます。

またアルコールも利尿作用が!! お風呂でしっかり汗をかいた後に、「お酒で水分補給〜♪」はキケンです。中でもビールはアルコール+カリウムの影響で酒類の中でも利尿作用がとても高いので、どんどん脱水が進んでしまいます。



これから気温の高くなる季節、カフェイン濃度の高いお茶の方がスッキリ感が強いので好まれたり、ビールの消費量も増えるシーズンです。脱水すると血液がドロドロになるので、脳梗塞にも注意が必要な季節でもあります。カラダの細胞の水分が減らないような飲み方をしましょうねー(´▽`)ﾉ。